

# 墨田区議会だより

第 62 号

発行 平成元年10月27日  
 発行所 墨田区議会事務局  
 〒130 墨田区横網一の6-1  
 電話 626-3151(大代表)



秋の運動会(横川橋保育園)

平成元年  
 第3回定例会

## 都営地下鉄12号線

### 「既橋駅」設置を

本会議で質問

墨田区議会は、平成元年第三回定例会を九月十九日から九月二十九日まで、十一日間にわたって開きました。  
 今定例会では、区長から提出された、「墨田区教育委員会委員任命同意」議案一件を全会一致で同意したほか、「墨田区一般会計補正予算」ほか補正予算二件、条例四件、契約三件など、議案十件を審査し、いずれも原案どおり可決しました。

#### 八名の議員が一般質問

本会議初日の十九日から一般質問に入り、自由民主党、公明党、日本共産党から各一名の議員が、また、本会議二日目の二十日には、日本社会党、墨政クラブ、自由民主党から各一名の議員が、さらに、本会議三日目の二十一日には、日本共産党、自由民主党から各一名の議員が質問に立ち、それぞれ、「文化学習センター建設」「公有地の有効利用」「消費税問題」「都営地下鉄十二号線既橋駅問題」「清掃事業問題」「両国周辺地区整備計画」「京成押上駅エスカレーター設置」「教育問題」などについて、区長及び教育長に質問しました。  
 (二・三面参照)

#### 決算特別委員会を設置

定例会最終日、二十九日の本会議では、初日に各常任委員会に審査を付託した議案十件は、すべて全会一致で委員会審査報告どおり可決しました。  
 また同様に、委員会で審査を終了した請願四件は、討論の後、起立表決の結果、賛成多数で委員会審査報告どおり決定しました。

続いて、昭和六十三年度墨田区一般会計歳入歳出決算など決算報告三件は、委員二十名をもって構成する決算特別委員会を設置するとともに、閉会中の継続審査とすることとしました。  
 (三面参照)

次に、墨田区教育委員会委員の任期満了に伴い、後任に安藤美智子君を任命することに全会一致で同意しました。

### 第3回定例会 会議開会状況

第3回定例会中に開かれた  
 主な会議は次のとおりです。

日	会議内容
9月19日	本会議
9月20日	本会議
9月21日	本会議
9月22日	厚生委員会
9月25日	都市開発委員会 建設委員会 交通対策委員会 区民衛生委員会
9月26日	総務委員会
9月27日	運営委員会
9月29日	区議会だより編集委員会

一般質問

区役所第二庁舎移転跡地に文化学習センターの設置を

区長答弁

文化学習センターの早期着工を

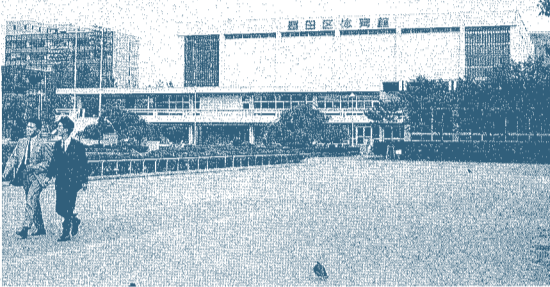
自由民主党

問 第二庁舎廃止後の跡地を利用し、生涯学習教育の拠点として、教育センターを含め、多目的ホールや学習室、プラネタリウム、ギャラリー等を盛り込んだ文化学習センターを建設する必要があると考える。当センターの建設は、地域の活性化や住民のニーズにも十分応えられるものと期待している。

答 文化学習センターは基本的に、文化センターや生涯学習センター、教育センターとしての機能を併せ持つものとしてほしい。その中身は、今後具体的に検討するが、プラネタリウムなどの設置も検討していく。なお、今後のスケジュール等については、学識経験者や議会の代表の皆様にも参加をいただき検討委員会において、基本構想等をできるだけ早くまとめていただき、来年度には、基本設計を作成して、新庁舎移転後すみやかに着工できるように努力していきたい。

区民のニーズに応えた体育館を建設せよ

問 第二体育館は、区民のスポーツに対するニーズに応えた総合的かつ大規模なものとして、温水プールや正式競技ができる屋内競技施設を建設すべきと考



錦糸公園内体育館

えるが、基本的な考えを伺う。建設用地は、東墨田の旧中松鉄工所(佐川急便)跡地があげられるが、当該地は、その位置や規模的にも最も開発ポテンシ

車場予定用地を除くと、その面積は約八千平方メートルから九千平方メートルであり、この敷地を想定して、今後検討していくがその際には、錦糸町体育館とも機能を補完し合い、区民のニーズを充足できるような施設内容にしたいと考えている。

両国駅周辺の整備計画は

問 両国駅を中心として周辺には、いろいろな計画が山積している。区は、両国地区整備基本構想調査の結果を踏まえて、地元の意見も聞きながら、調和のとれた抜本的な整備計画を早急にまとめ上げるべきと考えるが区長の考えを伺いたい。

答 両国駅の改良等両国地区周辺の開発構想は、本区の「両国地区整備構想」で大半は位置づけている。今後、周辺の開発状況に合わせ、まちづくりの観点から地元とも調整を図りつつ、個々の開発事業を適切に指導、誘導していきたいと考える。水上バス構想は、都の計画では、隅田川全体のバランスを考慮し、関係区一か所の設置を予定しているが、なお増設について働きかけていきたい。なお、発

公有地の有効利用を

公明党

問 旧柳島小学校跡地について、昭和六十年に都福祉局から養護施設の建設計画が示されたが、地元住民との話し合いがつかなかったと聞く。この間本区はどのような調整を行ってきたか。またその際、地元住民の要望であった図書館・児童館等を組み

込んだ区民総合施設の建設用地が都から提供される話は白紙になったのか。またその後、本所消防署を併設した防災教育センターの設置が改めて考えられていると聞くが、都に対していかなる態度で望むつもりか。

小学校行事の指導強化を

問 区内の小学校において、授業参観や運動会を休日にしてほしいとの父兄の要望や、日の丸の掲揚、君が代の斉唱など、地域の要望にもかかわらず、いまだに行われていない学校がある。これらの現状の把握と対処について、教育長に伺う。

答 運動会等の休日未実施校や日の丸掲揚等の要望にこたえていない学校については、校長会や学校ごとに指導してきたが、まだ十分でなく大変残念に思う。今後、校長会や各種研修会等を通じ、地域に根ざした学校づくりの推進を一層図っていく。次に、教員の異動除外的特例は少なくすることが望ましく、区教委としては、人事異動がより望ましい形で実施されるよう、都教委に強く要望していく。

私立学校等への入学納付金貸付制度の拡充を

問 平成元年三月の都立高校卒業生の進路状況は、総数七万五千二百三十人中、大学・短大への進学者の割合は、二十三・七%、予備校・専修学校へは四十二・四%、併せて六十六・一%の高率を示している。また文部省調査によると、全国の私立大学初年度学生納付金は学生一人当たり百三万五千円であり、子どもを持つ親の負担

はかなり重いと考える。現在、国民金融公庫において大学等への進学のための融資制度はあるようだが、当区では残念ながら入学資金貸付制度は高等学校、または高等専門学校に限られている。そこで高校卒業後の進学率が七割近い時代を考えると、本区の現行融資制度を見直し、十分な対応ができるよう拡大もしくは新設すべきと考えるが、区長の所見を伺う。

区長は消費税廃止の政治姿勢を

日本共産党

問 消費税の強行に対し国民が反対の審判を下した先の都議会・参議院の選挙結果は、区政に大きな影響を与えていると思われる。区長は、この結果をどう受けとめ、区政運営に反映しようと考えているか伺いたい。

また、この選挙結果を踏まえ、区長は、今までの消費税容認の態度を改め、消費税廃止の政治姿勢をとるべきと思うがどうか。さらに、区使用料にも消費税を転嫁しないことを明言すべきと思うが区長の所見を伺いたい。

答 先の都議選・参院選で消費意図が大きく反映されたと感じている。また一方で、消費税への国民の理解が得られつつあるという世論調査もあり、これらを謙虚に受けとめ、「正すべきは正す」のが政治の原点と考えているが、消費税への基本的な考え方を改

めるつもりはない。さらに、本区使用料への消費税転嫁については、施設管理に係るコスト見直しを今後も進め、国の消費税見直しの動向を十分に見てから慎重に対応したい。

厩橋駅設置問題への今後の取り組みは

問 本年八月に東京都は、都営地下鉄十二号線の厩橋駅設置はできないとの結論を明確にした。なぜ、吾妻橋周辺の再開発に呼応した十二号線整備を計画させることができなかったのか。また、厩橋駅が設置された際の乗降客数の予測調査が、本区では約二万二千人、都では七千人弱と異なる理由を伺いたい。

さらに、十二号線の両国駅整備を含む厩橋駅設置問題への今後の取り組みについて伺う。



区内の専門学校にかよう学生

答 当初は、十二号線の吾妻橋地区へのルート変更を要請したが、都に受け入れられず、やむなく方向を転換し既橋駅設置の運動を展開してきたものである。また、本区と都の予測乗降客数の違いについては第二次駅勢圏の考え方の相異が原因である。今後は、都に対し既橋駅設置を要請する一方、区内の検討を踏まえ、区議会が所管の委員会に検討をお願いしたうえで、都との調整を図っていききたい。

答 本区としては、押上駅へのエスカレーター設置を京成電鉄に要請してきたが、「エスカレーター」の設置は新設・大改築を行う駅に限っており、押上駅への設置は考えていない。旨の回答があった。

### 京成押上駅にエスカレーター設置を

問 京成押上駅は階段が多く、区民にとって不便である。駅の通路・階段は区道でもあり、区議会では昭和五十三年に「エスカレーター設置に関する請願」を採択している。そこでその後の経過と区の動きについて伺う。



京成押上駅入口

しかし、当駅へのエスカレーター設置は、利用者の利便性及び福祉のまちづくりの観点から重要な問題であり、今後、エスカレーター設置について、本区と都交通局、京成電鉄の三者で話し合う具体的な場として、協議会の設置を働きかけていく。

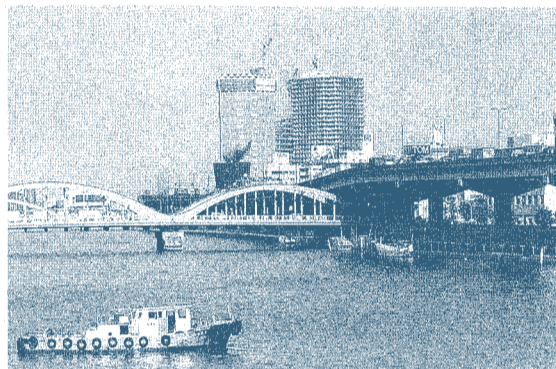
また、本区は福祉のまちづくり推進の立場からも、エスカレーター設置に向け、都・京成電鉄と早急に協議すべきと思うがどうか。

## 既橋駅実現まで区長は先頭に立つた運動を

日本社会党

問 本区議会・区長・住民がともに行ってきた都営地下鉄十二号線既橋駅設置の要請に対し、都が「駅設置はできない」との結論を明らかにしたことは、大へん残念である。

答 本区は既橋駅設置の要請が都営地下鉄十二号線についての都知事決定の後であった点で、本区の働きかけが遅れ気味であったのは確かである。



既橋周辺

また、都は、既橋駅ができない理由として、予測乗降客数・両国駅との距離・評定速度の三点をあげているが、これらはいずれも本区の調査結果及び実測とくい違っていることから、交渉の仕方しだいでは本区は要求をのめたとするが、区長はどう考えているか。さらに、今後の運動及び

理由について、都は、評定速度にこだわり過ぎており、予測乗降客数も本区の調査と異なっているが、これらは、本区と都との立場の相異が原因と考えられる。いずれにしても、今後とも既橋駅設置を実現させることはあきらめないが、当面は、なんらかの形で都との調整を図っていききたいと考えている。

問 東京のゴミ問題は深刻化の一途をたどっている。都区制度改革に伴い、ゴミの収集運搬事業が二十三区に移管されると聞くと、住民に身近な自治体として、より早い移管ができないか。

答 移管に伴い、ゴミの再資源化を図るため収集方法の細分化や、経費削減のため収集車の民間委託を考へるべきでないか。次にリサイクル促進のため、ゴミの再利用団体への助成や、粗大ゴミの修理販売の事業化、また商品包装を簡素化し、引換えにスミダスタンプを発行するなど事業者への指導協力ができないか、区長の所見を伺う。

答 清掃事業の移管の時期については、都区制度改革全体の中で総合的に検討するため、制度改革と同一の時期を考へている。

### 清掃事業の区移管への対応は

墨政クラブ

### グラウンドゴルフ場の設置を

問 お年寄りの生きがいや、健康維持のため、生涯スポーツ用に開発され全国的にも反響のあるグラウンドゴルフを、本区も積極的に導入したらどうか。そのため、隅田公園内の銅像堀公園付近に区営のグラウンドゴルフ場を設置できないか。

答 生涯スポーツの推進は重要な課題であり、本区では従来からのゲートボールに加え、グラウンドゴルフの講習会や大会を開き、普及に努めてきた。銅像堀公園へのグラウンドゴルフ場の設置については、現状のいろいろな問題を解決した上で、可能かどうか結論を出したい。

問 都営地下鉄十二号線「既橋駅」設置に關し再考を求める要望書

都営地下鉄十二号線「既橋駅」設置については、本区は交通事情の改善、隅田川文化ゾーンの形成、さらには吾妻橋一丁目に建設中の総合庁舎・タウンホールへの利便性の向上を図る等の観点から、二十三万区民の悲願となっております。



副知事室で(10月2日)

## 都営地下鉄十二号線「既橋駅」設置の再考を強く要望

区議会は、さる八月二十八日、通網の整備が急務である」として、交通対策特別委員会での東京、既橋駅設置の再考を強く要望した。

問 都営地下鉄十二号線「既橋駅」設置については、本区は交通事情の改善、隅田川文化ゾーンの形成、さらには吾妻橋一丁目に建設中の総合庁舎・タウンホールへの利便性の向上を図る等の観点から、二十三万区民の悲願となっております。当区議会においても、区政における重要課題として、この問題を取りあげ、昭和六十二年九月及び昭和六十三年九月定例会において、それぞれ「都営地下鉄十二号線既橋駅」の設置を求める意見書を全会一致で議決し、貴職及び関係機関に対して強く要望してきたところであります。また、この間においては、「既橋駅実現を求める区民総決起大会」の開催や地域住民を主体とした「既橋駅実現を求める要請行動」が実施されるなど、議会・行政・住民が一体となって、既橋駅の設置に向けて取り組んできたこともご承知のとおりと存じます。

## 昭和63年度各会計決算 特別委員会を設置して審査

決算特別委員会委員氏名

◎委員長 ○副委員長

- ◎松野 弘子 坂岸 榮治
- ◎堺 美穂子 鈴木 順子
- ◎藤崎 繁武 中村 光雄
- ◎平川康次郎 佐藤 四郎
- ◎小池 武二 園田 隆明
- ◎松本 紀良 牛山れい子
- ◎中沢 進 瀧澤 良仁
- ◎乙津 一行 早川 幸一
- ◎阿部 幸男 村瀬 政幸
- ◎加藤 廣高 武内啓次郎

提出された昭和63年度各会計歳入歳出決算額

会計名	歳入歳出	算現額	予算現額
一般会計	74,277,186,000円	74,277,186,000	74,399,028,751円
国民健康保険特別会計	13,568,172,000	13,568,172,000	13,369,019,618
老人保健医療特別会計	11,492,000,000	11,492,000,000	12,316,018,546
			11,023,793,055
			10,888,617,035

次にゴミの細分化収集は十分時間をかけて検討したい。またゴミ収集車の問題は移管が実現した後の問題としてとらえたい。



グラウンドゴルフ講習会

よって、貴職におかれては、これら私共の熱望を十二分にご考慮いただき、「既橋駅」設置につきまして、なお、再考されますよう特段のご配慮をいただきたく、重ねて強く要望いたします。東京都知事あて

# 常任委員会の動き 主な審査内容等

## 総務

(9月27日)

本委員会では、議案四件、請願三件を審査しました。

議案中、「平成元年度墨田区一般会計補正予算」は、新庁舎建設用地(アサヒビル排水場跡地)買収費約十億円、鐘ヶ淵通り地下通路建設費追加二億円等、計十七億四千万円が計上されており、審査の結果、原案どおり異議なく決定しました。

また、「消費税」の廃止を求めめる請願は、本区使用料及び都の公共料金への消費税転嫁に反対し、併せて、消費税の廃止を求めるもので、これに対し各委員から、「消費税が消費者にとってなじみにくいものであったことは確かである。しかし一方で、最近の世論調査が示すように、消費税に対する国民の理解が得られつつあるのも事実である。こうした状況の中で、政

府は都議選・参院選の結果を踏まえ、現在、消費税見直しを検討中であることから、それらの動向を十分見極める必要がある。従って、現段階で直ちに本請願に賛成することはできない」として、七月の選挙結果からみて、国民が消費税に不満をいだいていることは明らかであり、こうした民意を反映して、まずは消費税を廃止するのが民主主義の本質であり、政治の責任である。このことから、本請願を採択するべきである」と等の意見が出され、起立表決の結果、現段階において、直ちに趣旨に沿い難いとして、不採決としました。

## 建設

(9月25日)

本委員会では、理事者から六件の報告がありました。

その中で、「両国駅東口擁壁修景」「両国かんばすていしょん」については、擁壁のデザインイメージを公募した結果、小学生部門では二百四十三点、中学生部門では六十八点の応募があり、その内、優秀作品のイメージにできるだけ近い絵を本年十一月から来年二月にかけて描いていくものです。

また、「仮称」YKK東京R&Dセンター計画については、吉田工業(株)が亀沢三丁目の工場跡地に、研究及び商品開発の事務所と社員宿泊を中心としたホテルの建設を計画したことに対し、

## 区民衛生

(9月26日)

本委員会では、議案三件、請願三件を審査しました。

議案中、「墨田区国民健康保

険特別会計補正予算」及び「墨田区老人保健医療特別会計補正予算」は、いずれも原案どおり異議なく決定しました。

また、「国民医療改善に関する請願」は、医療費への国庫負担削減等に反対するもので、これに対し各委員から、「政府の目的は、医療費を個人負担にまかせることであろうと思われるが、区民のいのちと健康を守る立場から、本請願を採択し、直ちに国へ意見書を提出すべきである」と、また、「現行医療保険制度の中で、本請願にかなう体制の実現は困難である。将来は別としても、当面は現行の体制を維持していくのが妥当である」と「区民の医療に対する不安は大

きい。こうした点から、安心して医療体制を確立することは国の責任である」と「医療費の増大は、近年、大きな問題となっている。国家が全てを負担するといっても、財源には限りがあり、

仕事も軌道にのり、しだいに文芸に才を発揮し始め、三十五歳のとき正岡子規の門に入り、後「馬酔木」「アララギ」などの短歌雑誌を発行する一方、斎藤茂吉ら多くの著名歌人を育てています。また夏目漱石をして、「自然で、淡白で、可哀想で、美しく、野趣があつて」と評させた「野菊の墓」などすぐれた小説も生みだしています。

水やお増すやいなやと軒の戸に目印しつ胸安からず

多くの作品の中には、このよ

うな歌も残っています。当時、

## 厚生文教

(9月22日)

本委員会では、議案三件を審査しました。

「墨田区児童育成手当条例の一部を改正する条例」及び「墨田区老人福祉手当条例の一部を改正する条例」さらに「墨田区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例」は、三件とも制度の充実を図るため、手当の額を引き上げるもので、いずれも原案どおり異議なく決定しました。

また理事者から「江東橋児童館」が、改修工事に伴い平成元年の十月中旬から翌年の三月末まで休館となり、代替として児童クラブ用に錦糸小学校在借利用されるとの報告がありました。

## 請願の審査結果等

不採択としたもの

国民医療改善に関する請願  
(理由) 国民医療制度の維持  
存続及び各種医療施設の現状  
等を考慮し、趣旨に沿うこと  
は困難である。

消費税の即時廃止を求める  
請願  
「消費税」の廃止を求める  
請願  
消費税の即時廃止を求める  
請願  
(理由) 現段階において、直  
ちに趣旨に沿い難い。

継続審査としたもの

年金制度の改善をやめ、改  
善を求める請願  
年金制度の改善をやめ、改  
善を求める請願

善を求める請願

善を求める請願

善を求める請願

## 解説

### 請願と陳情

区議会には、区政に対するみなさんの希望や要望を請願や陳情という形で受けております。

請願・陳情とは

請願は、憲法に保障された「請願権」の趣旨に従い、国民の意思を政治に反映させるためのもので、議員の紹介が必要で

一方、陳情は、法律上規定されたものではありませんが、本区議会では、内容が請願にあてはまるものについては、請願と同じように取扱っております。

請願・陳情の取り扱い

区議会が受理した請願・陳情は、本会議において所管の常任委員会に審査を付託します。

請願・陳情の書き方 (参考例)

請願(陳情)項目  
一、  
二、  
請願(陳情)理由

平成 年 月 日  
請願(陳情)者住所  
氏 名  
ほか……名

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

墨田区議会議長  
殿

## 特別委員会委員 一部交替

都市開発対策特別委員会  
新委員 西原 文隆  
(旧委員 早川 幸一)

区内産業人口問題調査  
特別委員会  
新委員 村松 重昭  
(旧委員 蘭田 隆明)

区行財政問題調査  
特別委員会  
新委員 蘭田 隆明  
同 早川 幸一  
(旧委員 村松 重昭)  
同 中村 光雄

墨田区を訪れた 地方議会

今年九月から十月までの間に、視察のため本区を訪れた議会は次のとおりです。

北区議会 (9月25日)  
水辺環境整備について

津市議会 (10月5日)  
雨水利用について

多治見市議会 (10月11日)  
すみだ中小企業センター  
について

## 区議会だより

### 隅田川のほとり

(46)

伊藤 左千夫

(二八六四一九一三)

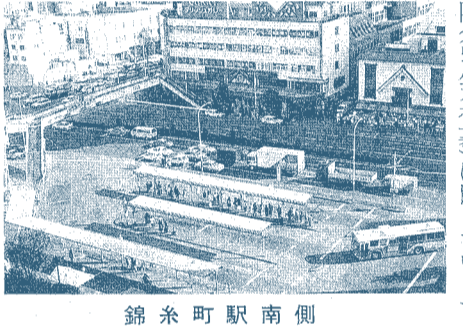
牛飼が歌よむときに世の中の  
新しき歌大いにおこる

このおほかででありながら熱  
情的な歌の境地に至るまで、伊  
藤左千夫の人生は決して平坦で  
はありませんでした。

彼は元治元年に現在の千葉県  
成東町殿台に生まれ、本名は幸  
治郎、後に歌壇において左千夫  
と改名しています。少年時代は  
政界人を志し、十六歳の時、開

校当初の明治法律学校(現明治  
大学)に入学後、眼病のため六  
ヶ月もたずに挫折し帰郷しま  
した。

その後、再度上京し二十五歳  
のとき、本所区茅場町三丁目十  
八番(現在の錦糸町駅南側)に  
牛舎を買い、当時としては進歩  
的であった牛乳搾取業を行って  
います。一帯には「鉄道が原」  
と呼ばれる空地があり、人家の  
ない淋しい場所だったようす。



錦糸町駅南側

多くの作品の中には、このよ  
うな歌も残っています。当時、

秋も一段と深まってまい  
りました今日この頃……  
区議会では、決算特別委  
員会を開き、連日、活発な  
論議を展開しています。  
また今年の定例会も、い  
よいよ十一月を残すのみと  
なりましたが、秋の一日、  
ぜひ傍聴にお出かけになっ  
てみてはいかがでしょうか。  
区議会事務局 調査係  
☎626-3151 内線247